大阪府立大学 21 世紀科学研究機構 宇宙科学技術研究センター講演会

日 時: 2016年6月24日(金)14:40~16:10

(開場:14:30-)

会 場 : 大阪府立大学 B3 棟 116 教室

講演題目:ジオスペース探査衛星ERGで探る

ヴァン・アレン帯の謎

講 師 : 名古屋大学 宇宙地球環境研究所

三好 由純 准教授

(JAXA 宇宙科学研究所ジオスペース探査衛星 ERG

プロジェクトサイエンティスト)

講演概要:

ジオスペースと呼ばれる地球周辺の宇宙空間では、気象衛星や GPS 衛星など、私たちの日常生活に身近な衛星が数多く運用されています。このジオスペースには、ヴァン・アレン帯(放射線帯)と呼ばれるエネルギーが高い荷電粒子が大量に存在する場所があり、太陽からのプラズマ流(太陽風)の変化に伴って、荷電粒子の量は大きく増えたり減ったりします。この荷電粒子の変動のメカニズムを解明するために、現在、JAXA ではジオスペース探査衛星(ERG)の開発を進めています。本講演ではジオスペース、ヴァン・アレン帯の概説を行うととともに、ERG 衛星計画のねらいや衛星の特徴についてご紹介します。

参加費:無料(どなたでも参加いただけます)

問合わせ先:大阪府立大学 航空宇宙工学 中村 雅夫

共催:大阪府立大学航空宇宙工学教室談話会、日本航空宇宙学会関西支部研究分科会

大阪府立大学中百舌鳥キャンパス案内



